

2016年5月26日  
株式会社川島織物セルコン

## 伊藤若冲 生誕300年記念 『京絵師 若冲を世界へ』展 開催

セントルイス万博出展「若冲の間」関連資料公開

会場：川島織物セルコン 織物文化館

会期：2016年5月27日～2017年4月28日

株式会社川島織物セルコン(本社:京都市 社長:山口進)は、画家 伊藤若冲の生誕 300 年にちなみ、特別展示『京絵師 若冲を世界へ』展を2016年5月27日から2017年4月28日までの期間、当社が運営する織物文化館(京都市左京区)で開催します。

江戸中期に京都で活躍した画家の伊藤若冲(1716-1800)の作品は、鳥の羽の先端から葉の朽ち具合まで描きこまれた緻密な描写と、美しい極彩色で知られ、見る人を思わず釘付けにする力強さがあり、多くの人を魅了しています。

川島織物セルコンの創業 2 代目 二代川島甚兵衛(1853-1910)もその魅力に取りつかれたひとりで、若冲の作品を多くの織物のデザインに採用しました。若冲のデザインは、当時から海外市場での織物販売を考えていた二代甚兵衛にとって、日本オリジナルのデザインとして大変魅力的なものでした。

今回の展示では、若冲の魅力を織物に表現した経緯や作品を、下絵や試織などの関連資料を中心に紹介します。

なかでも、若冲の代表作ともいえる「動植綵絵」の織物を製作するための精巧な模写画や綴織、とりわけ部屋全体を「動植綵絵」を中心とする若冲デザインでトータルコーディネートした『若冲の間』に関する資料は、絵画作品とはまた違った魅力を感じられ、若冲ファン必見です。『若冲の間』は、二代川島甚兵衛が、セントルイス万国博覧会に出展した部屋で、若冲作品が海外で初めて紹介された機会とも考えられます(当社調べ)。

織物になった若冲で、伊藤若冲の絵画とは違った魅力を紹介します。



奥田瑞寛模写・綴織壁飾原画  
「老松孔雀図(動植綵絵)」

### このリリースに関するお問い合わせ

株式会社川島織物セルコン 経営戦略部 経営戦略・広報グループ 有賀  
TEL:075-741-4316 FAX:075-741-4308

※当リリースは、京都経済記者クラブにお届けし、当社ホームページ(<http://www.kawashimaselkon.co.jp/>)でも発表しています。

## <参考資料>

### ■開催概要■

川島織物セルコン織物文化館 特別展示

伊藤若冲 生誕 300 年記念『京絵師 若冲を世界へ』展

【会 期】 2016年5月27日～2017年4月28日

【会 場】 川島織物セルコン 織物文化館

〒601-1192 京都市左京区静海市原町265 TEL : 075-741-4120

【休 館 日】 土・日・祝祭日、夏季、年末年始（川島織物セルコン休業日）

【入 館 料】 無料

【見学予約】 見学は事前予約制 事前にお電話で予約を入れて下さい。

ご予約専用電話 : 075-741-4323

### ■みどころ■

・セントルイス万国博覧会(1904年)出展「若冲の間」関連資料

日本の織物技術を海外にアピールしようと、二代川島甚兵衛は各国の万国博覧会へ作品を出展していました。なかでも一部屋すべてをトータルコーディネートした初の作品が、この「若冲の間」です。また、若冲の作品が海外で初めて紹介されたのは、この若冲の間であると考えられます。(※)

尚、当ブースは博覧会終了後、焼失しており現存していません。

※当社調べ

### ■主な展示作品■

- ・紋織「檜扇文様」(明治19年)
- ・奥田瑞寛 綴織壁飾原画「動植綵絵『老松孔雀図』(伊藤若冲)」模写(明治34年頃)
- ・綴織織下絵「紫陽花双鶏」(明治34年頃)



セントルイス万国博覧会出展「若冲の間」関連資料



紋織「檜扇文様」(部分)



綴織織下絵「紫陽花双鶏」部分

※会期中一部作品の展示替えを行います。(展示内容については事前にお問い合わせ下さい)

## ■川島織物セルコン 織物文化館 概要■

1889年（明治22年）に二代川島甚兵衛が京都・三条高倉に建てた三階建ての洋館「織物参考館」に始まる国内最古の企業博物館。初代・二代川島甚兵衛がモノづくりの研究のため世界中から収集した染織品、古書類、製作してきた原画類・試織など、織物に関する貴重な資料を保管しています。

館内では、これらの史資料や当社が手がけてきたプロジェクトにまつわる資料やエピソードを紹介し、織物の魅力や当社のこだわりのモノづくりを紹介しています。



所在地：〒601-1192 京都市左京区静市市原町265 株式会社川島織物セルコン内

TEL：075-741-4120

入館料：無料 ※事前ご予約制

ご予約専用TEL：075-741-4323

開館時間：午前10時～午後4時30分

（入館は午後4時まで）

休館日：土曜日、日曜日、祝祭日、夏季、  
年末年始（川島織物セルコン休業日）

ホームページ：

<http://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

アクセス：

- 地下鉄「国際会館」駅より
  - ・京都バス（52系統）「小町寺」下車 徒歩約5分
  - ・タクシー 約10分
- 叡山電車 鞍馬線「市原」駅下車 徒歩約7分
- 京都駅より タクシーで約40分

